

農 林 水 産 部

平成21年度
24,726,649

平成20年度
27,577,507

農林水産政策局

②

農林水産総務課

農業総務費

- | | | | |
|------------------------|---------|--------|--|
| 1. 農業委員会等運営事業 | 83,013 | 89,827 | 農業者の地位向上を目的とした市町村農業委員会及び県農業会議による活動を助成するために要する経費 |
| 補 単 | | | |
| 2. 新新農林水産業戦略プロジェクト推進事業 | 111,594 | | 県長期総合計画の目標実現を図るため、生産・加工・流通・販売対策の総合的な推進を基本に、地域や品目毎の課題に対応した戦略プロジェクトを推進するために要する経費 |
| 単 | | | |

農業協同組合指導費

- | | | | |
|-----------|-------|-------|--|
| 1. 組合検査事業 | 9,375 | 9,873 | 農業・水産業協同組合及び森林・農業共済組合の適正な事業運営を担保するための常例検査等に要する経費 |
| 単 | | | |

農地調整費

- | | | | |
|-----------------|--------|--------|-------------------|
| 1. 自作農財産管理等特別事業 | 19,177 | 18,978 | 自作農財産の管理・処分に要する経費 |
| 補 単 | | | |

試験場費 [農業関係]

(農業試験場)

- | | | | |
|-------------------------------|-------|--------|--|
| 1. 花きの品質・生産性向上技術の開発事業 | 8,197 | 25,146 | スプレーギク等の経営安定と産地強化を図るため、超省エネ低コスト栽培技術の開発と年間作付回数の増加のための新しい生育促進技術の開発に要する経費 |
| 受 単 | | | |
| 2. 養水分制御とGIS解析による高糖度モモの安定生産事業 | 3,940 | 8,045 | GIS（地理情報システム）を用いた高糖度モモ生産適地判定と低糖度園レベルアップのための養水分制御による高糖度モモの安定生産技術の開発に要する経費 |
| 単 | | | |
| 3. 新高設栽培でのイチゴ高品質連続多収生産技術の開発事業 | 5,583 | | イチゴの高設栽培において栽培ほ場での株の冷却技術と効率の高いCO ₂ 施用技術を開発し、収穫の中休みが発生しない高品質果実の連続多収生産技術の確立に要する経費 |
| 単 | | | |

(果樹試験場)

- | | | | |
|----------------------------------|-------|--------|--|
| 1. 異常気象に対応したウンシュウミカン新灌水指標の作成事業 | 3,300 | 10,300 | 気象変化に対応した高品質ミカン連年生産のための土壌タイプ別「新灌水指標」の作成に要する経費 |
| 単 | | | |
| 2. かき・もも等産地活性化技術の開発事業 | 2,076 | 6,116 | かき新品種「太天」等の栽培技術確立、もも果実赤点症防除対策、もも連作障害回避技術開発に要する経費 |
| 単 | | | |
| 3. 日本一ニューブランドうめ新品種の育成事業 | 5,238 | 5,649 | うめの重要病害の黒星病などの病害抵抗性や高温・乾燥ストレスに耐性を持った優良新品種の育成に要する経費 |
| 受 単 | | | |
| 4. 新カンキツの果皮障害軽減技術開発事業 | 964 | | カンキツの果皮障害発生機構の解明及び養水分管理を組み入れた被害軽減技術の開発に要する経費 |
| 単 | | | |
| 5. 新かき中谷早生の無加温栽培と環境にやさしい防除技術開発事業 | 1,300 | | かき「中谷早生」の無加温栽培と施設内の総合防除技術により、安全・安心な和歌山ブランド柿の開発に要する経費 |
| 単 | | | |

6. 新紀州うめの次世代ブランド強化技術の開発事業	受単	5,350		うめ産地の持続的な発展を支援するために、温暖化対策や県育成新品種の産地化対策、梅干しの高品質化対策等の技術開発に要する経費
(暖地園芸センター)				
1. 優良園芸品種の育成と種苗増殖技術事業	受単	2,500	2,918	本県特産花き・野菜の優良オリジナル品種の育成と優良種苗の低コスト安定供給技術開発に要する経費
2. 特産花き及び実エンドウの高温対策事業	単	1,451	1,608	スターチス、実エンドウ、ミニトマトの高温期における生産安定技術を開発するために要する経費
3. 新実エンドウの生理機能の解明による高品質・多収生産技術開発事業	単	7,618		温度、光、土壌環境への応答機構の生理的解明に基づく実エンドウの高品質・多収生産技術を開発するために要する経費
試験場費 [畜産業関係]				
(畜産試験場)				
1. 環境にやさしい畜産の確立事業	単	6,809	9,182	中山間地域の活性化と新規就農支援を図るため、本県のブランド化特用家畜であるイノブタの飼養管理技術向上に取り組むとともに、有機性資源の地域リサイクルに要する経費
2. バイテク利用による熊野牛増産事業	単	3,822	5,225	受精卵移植技術を基礎として、ガラス化保存卵・体外受精卵・受精卵クローン等のバイオテクノロジーを活用した牛の生産技術を確立し、熊野牛の資質向上に要する経費
3. 体においしい卵・とり肉生産技術開発事業	単	4,043	7,348	米ぬか由来の新規抗酸化物を用いて、特徴ある鶏卵、鶏肉を生産する技術を開発するために要する経費
4. 新和歌山版エコフィードの開発事業	受単	8,464		養鶏業の経営安定に資するため、食品残渣および県内未利用資源を活用した「和歌山版エコフィード」の開発および低コスト飼養技術の確立に要する経費
試験場費 [林業関係]				
(林業試験場)				
1. 新健全な森林づくりに関する研究事業	受単	2,090		森林の樹木及び特用林産物における病虫獣害の早期防除法開発及び県内森林の炭素蓄積量を把握するために要する経費
2. 新紀州材の強度性能に関する研究事業	単	2,615		紀州材の需要拡大を目的として、スギ中目材及びヒノキ材の梁・桁等横架材や土台に使用する際求められる強度性能を実証するための経費
試験場費 [水産業関係]				
(水産試験場)				
1. 「紀州の本クエ」ブランド化に向けたクエ種苗生産安定化技術開発事業	単	7,834	8,562	和歌山ブランド「紀州の本クエ」確立のため、種苗生産技術の安定・向上や養成親魚からの種苗生産確保のための研究を推進するために要する経費
2. 漁場長期予報さきどり！事業	単	5,257	5,386	2ヶ月先の海況とシラスとカツオ漁場形成について、正確な予測を行うためのモデルを構築するために要する経費
3. 新海水温上昇に伴う水産業への影響評価並びに適応策の検討事業	単	2,000		本県沿岸海域の水温上昇指標を作成するとともに環境に対応する海藻類の作出並びに今後の漁獲対象魚種を予想するための経費

食品流通課

農業振興費

1. 県産品販路開拓コーディネート事業	単	19,874	21,494	大手量販店・高級スーパー等を中心に県産品の販路拡大を図るために要する経費
2. 通信販売戦略構築事業	単	8,340	17,800	魅力ある県産品を販売する新たなマーケットとして、通信販売を活用した販路拡大を構築するために要する経費
3. わかやま喜集館運営事業	単	15,485	23,135	東京有楽町にある和歌山県アンテナショップから首都圏において広く県産品を紹介するために要する経費
4. わかやまブランド支援事業	単	4,292	1,892	潜在力のある県産品の高付加価値化を図るために、専門アドバイザーの派遣や商品モニターを実施し、製品の開発支援と販路開拓支援を行うために要する経費
5. 県産農産物販路拡大推進事業	単	12,337	13,030	大消費地に青果物と加工食品を取り扱うモデル店舗による販売網を築き「和歌山フェア＝ミニアンテナショップ」として広域的展開を図るために要する経費
6. 国内大型展示会出展事業	単	25,580	14,737	本県農水産物・加工食品の流通促進のため、国内最大級の国際見本市等に出席するために要する経費
7. 和歌山県農水産物・加工食品輸出促進事業	単	16,372	17,049	県産農水産物・加工食品の海外販路開拓に要する経費
8. 県産品大消費地情報発信事業	単	11,629	5,000	首都圏での百貨店催事や食品メーカーとのタイアップなどわかやま産品の情報発信を行うための経費

農業農村整備課

農業総務費

1. 中山間地域等直接支払事業	補	1,019,221	1,032,752	中山間地域等における耕作放棄の発生を防止し、農地の多面的機能を確保するため、農業生産活動等を行う農業者に対し直接支払いを実施するために要する経費
-----------------	---	-----------	-----------	--

土地改良費

1. 中山間ふるさと・水と土保全対策事業	単	35,958	26,109	土地改良施設及び棚田地域等の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の推進を図るために要する経費
2. 国営造成施設管理事業	単	71,619	76,429	国営十津川紀の川土地改良事業で造成した施設の維持管理費負担に要する経費
3. 国営事業等負担金事業	単	1,169,731	1,318,692	国営事業にかかる負担金、償還金及び（独）森林総合研究所が実施する黒潮フルーツライン区域農用地総合整備事業にかかる地元負担、償還に要する経費
4. 国営造成施設管理体制整備促進事業	補	81,360	81,360	農業水利施設の多面的機能の発揮等について、地域における取組を促進する観点から、県が市町村と連携し、土地改良区の管理体制整備を図るために要する経費
5. 水土里のむら機能再生支援事業	単	7,500	7,500	中山間地域の「むら機能」を活性化させ、耕作放棄地の解消や、棚田等の多面的機能の保持と農村景観の保全を促進するワークショップの実施に要する経費
6. 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	補	36,500	37,900	農地・農業用水等の地域資源を、農家のみならず自治会、非農家、NPOなど多様な主体の参画により持続的かつ質の高い保全活動へ誘導し、農業の持続的な発展を図るための支援に要する経費
7. 農業用水水源地域保全対策事業	補	15,000	12,000	水の恩恵を受けている下流地域の農業者や地域住民等が水源地域を取り巻く現状や課題について理解を深めることや水源地域によりかん養された農業用水の有効利用を図ることを普及促進するために要する経費

		②①		
8.	県営かんがい排水事業 補	139,494	277,988	かんばつ被害の解消、畑地かんがいによる営農の合理化、農業用水の都市用水への転換の促進等の事業を実施するために要する経費
9.	基盤整備事業 補	249,479	332,547	農業の生産性の向上、効率的・安定的な農業経営の確立等を促進するために必要なきめの細かい土地基盤の整備を行う団体への助成に要する経費
10.	県営畑地総合整備事業 補	305,150	898,736	農業用排水施設、農道、区画整理等畑地帯の総合的な整備に要する経費
11.	県営中山間総合整備事業 補	635,186	598,500	中山間地域の農村の活性化を図るため、生産及び生活環境基盤の整備を総合的に実施するために要する経費
12.	団体営中山間総合整備事業 補	265,223	236,240	中山間地域の農村の活性化を図るため、生産及び生活環境基盤の整備を総合的に実施する市町村への助成に要する経費
13.	団体営中山間ふるさと・水と土保全モデル事業 補	69,010	104,514	周辺環境整備をモデル的に実施する市町村への助成に要する経費
14.	県単小規模土地改良事業 単	127,500	131,500	国の採択基準に満たない農道整備、かんがい排水、ため池保全、ほ場整備等を実施する団体への助成に要する経費
15.	団体営農免道路整備事業 補	226,800	94,500	農業生産の近代化及び農業生産物の流通の合理化を図り、農村環境の改善に資するため、農道整備を実施する市町村への助成に要する経費
16.	県営中山間地域ほ場環境整備モデル事業 補	32,706	20,340	新規就農者（多様な担い手）への農地流動化の促進を支援するため、周辺農地と併せて貸付対象農地（遊休農地を含む）のほ場環境の整備、また中山間地域における担い手不足等の営農上の懸案を解決する基盤整備により産地維持支援をモデル的に実施するために要する経費
17.	新農業水利システム保全対策事業 補	21,300	55,362	担い手への農業水利システム管理の集中・増大といった農地の利用集積への制約要因を除去し、担い手育成に資する合理的な水利用と管理の省力化を図るために要する経費
18.	団体営中山間地域果樹農業再生基盤整備モデル事業 補	20,132	6,470	自然的・社会的諸条件の不리한中山間地域の果樹園において、優良品種への転換や老木園の若返りに取り組むことに併せて条件的不利克服のため生産基盤の整備をモデル的に行う団体に対する助成に要する経費
19.	基幹水利施設ストックマネジメント事業 補	285,800	252,000	施設の長寿命化の観点に立ち、的確な施設の予防保全を実施し、ライフサイクルコストの低減と施設管理の合理化を図るために要する経費
農地防災事業費				
1.	県営ため池等整備事業 補	721,775	502,110	災害を未然に防止するため、老朽ため池等を整備して施設の機能回復を図るために要する経費
2.	地すべり防止対策事業 補	158,340	210,000	地すべり地域内の承水路・排水路等の整備に要する経費
3.	県営ため池調査事業 補	21,000	26,250	防災上、重要なため池を対象として緊急点検を行うとともに、ため池諸元、危険度等の詳細情報について一元的なデータベース化に要する経費
4.	震災対策ため池調査事業 単	8,000	8,000	防災対策推進地域の中で、地震及び津波により下流の民家や公共施設、避難路・避難所等に重大な被害が懸念されるため池の実態調査に要する経費
5.	土地改良施設耐震対策事業 補	8,505	21,000	土地改良施設の耐震点検を行い、必要に応じた当該施設について耐震対策事業計画を策定し、地震による被害を未然に防ぐために要する経費

		②①		
6.	ため池保全体制支援事業 業 単	2,000	2,300	ため池の水難事故防止及び保全活動の啓発・普及に要する経費
7.	津波・高潮危機管理対策緊急事業 業 補	70,000	47,250	南海・東南海地震の発生が懸念されるため、海岸保全施設の耐震化を図るために要する経費
8.	新県営中山間総合農地防災事業 業 補	65,310		中山間地域において、農用地・農業用施設の災害を未然に防止するため、老朽化したため池や農業用排水路、農地保全上必要な土留工を総合的に整備するために要する経費

農業生産局

果樹園芸課

農業改良普及費

1.	普及活動機能強化事業 業 補 単	11,023	13,936	機材整備、普及指導員の研修等、円滑な普及事業を実施するために要する経費
2.	アグリミズ等チャレンジ21事業 業 単	3,213	3,919	農村女性の起業活動及び農業経営・栽培技術向上を促進するために要する経費

農業振興費

1.	果樹立国わかやま活性化事業 業 補	161,000	30,000	全国有数の和歌山の果樹をさらに発展させることを目的として、共同利用施設等の整備により産地の体制強化を図るために要する経費
2.	果実生産出荷安定基金事業 業 単	57,651	60,592	果樹農家の経営安定のため、生産調整や出荷調整によるうんしゅうみかんの需給調整や集中出荷がある場合の市場隔離を図るとともに、他の品目における加工仕向けによる出荷調整を図る資金造成に要する経費
3.	日本一うめ産地支援事業 業 補 単	64,840	96,460	うめ生育不良の産地対策として、改植更新及び土壌改良等樹勢回復事業を実施し生産安定を図り、日本一のうめ産地を支援するために要する経費
4.	和歌山の野菜花き産地活性化事業 業 単	16,681	759,348	野菜花きの高品質生産、低コスト化やオリジナル品種の産地化により、産地の活性化を推進するために要する経費
5.	わかやま食育推進総合対策事業 業 補 単	10,326	11,596	本県農業の活性化と自給率向上を目指した食育の推進と地産地消の推進に要する経費
6.	次世代につなぐ低コスト優良園地づくり事業 業 単	35,200	40,000	園内作業道や傾斜の緩和と改植を組み合わせ、隣接する遊休農地等と一体的な整備を行う園地改良により、低コスト優良園地づくりを支援するために要する経費

農作物対策費

1.	生産調整推進対策事業 業 単	6,108	7,206	生産調整方針の適切な運用等に関する助言、指導に要する経費
2.	野菜価格安定事業 業 単	27,500	20,300	野菜供給の安定と農家経営の安定を図ることを目的に、市場価格の低落時に生産者に対し価格補てんを行うための基金造成に要する経費

土壌肥料対策費

1.	エコ農業推進モデル事業 業 補 単	3,204	3,888	土づくりを基本とした、化学肥料・化学農薬に過度に頼らない、環境にやさしいエコ農業の推進を図るとともに、有機・特別栽培認証制度を活用したエコ農産物の高付加価値化と消費拡大を図るために要する経費
----	----------------------	-------	-------	---

植物防疫費

1. 農作物病害虫対策事業	6,768	7,350	県内農作物の病害虫発生状況調査観察機能の充実、病害虫発生予察の実施と予察情報の迅速な提供、病害虫の防除技術の導入指導等の病害虫対策に要する経費
補単			
2. 農作物鳥獣害対策強化事業	65,011	63,415	
補単			野生鳥獣による農作物被害の深刻な地域において被害防止対策を実施し、中山間地域の活性化を図るとともに、適正狩猟を推進するために要する経費
3. 新わかやま農産物安心プラス事業	10,911		県内農作物の安全確保を一層推進するため、選果場等において出荷前の残留農薬検査を実施するとともに、消費者への積極的なPRを行うために要する経費
単			

農業大学校費

1. 養成事業	補単	10,256	10,028	農業、農村の担い手を養成するために要する経費
2. 研修事業	補単	1,799	1,998	農業の担い手育成のための研修に要する経費
3. 社会人課程事業	単	1,946	1,675	就農を希望する社会人を実践的に訓練するために要する経費
4. 新移転ほ場整備事業	単	95,950		京奈和自動車道建設に伴う代替ほ場整備に要する経費

畜産課

畜産振興費

1. 熊野牛ブラッシュアップ推進事業	単	3,593	3,805	本県優良牛「熊野牛」の生産基盤の充実を図るとともに、熊野牛に対する認知度の向上と出荷体制の確立を図るために要する経費
2. 養鶏・養蜂振興事業	単	1,660	142,000	脱塩濃縮梅酢を利用して生産する本県ブランド品「紀州梅どり・梅たまご」の生産基盤の強化を図る等養鶏振興を図るとともに、みつばち分布の適正化等養蜂振興を図るために要する経費
3. 畜産就農活性化事業	単	1,876	2,417	畜産就農希望者へ実践研修等を実施するとともに紀州鶏等の特用家畜の生産振興に要する経費
4. 畜産経営指導事業	受単	8,283	15,379	畜産農家の経営技術改善と経営安定を図るため、経営診断指導、研修会及びコスト低減のための助言等総合的な指導に要する経費
5. 畜産バイオマス利活用推進事業	単	6,152	7,437	畜産環境の改善を支援するとともに家畜たい肥の効果的な利用を推進し、耕畜連携による地域と調和した健全で安定的な資源循環型の畜産経営の確立を図るために要する経費
6. 新ジビエで地域おこし！事業	単	5,125		農作物の被害防止のため捕獲されたイノシシ、シカを食肉として利用をするため、流通体制の整備及び安全・安心の確保を図るために要する経費

家畜保健衛生費

1. 家畜伝染病予防事業	補単	13,130	12,829	家畜伝染病の発生予防と伝染病が発生した場合のまん延防止を図るために要する経費
2. 家畜診療及び人工授精事業	受単	26,314	43,066	家畜の疾病を予防して畜産農家の経済損失の軽減を図るとともに、優秀な種雄牛の精液を活用して畜産の振興を図るために要する経費
3. 家畜衛生技術指導事業	補受	8,685	11,975	飼養規模の拡大、疾病の複雑化、畜産物の安全性確保等の家畜衛生上の課題に適切に対処するとともに、動物用医薬品の品質確保及び適正な使用を推進するために要する経費

経営支援課

農業総務費

1. 農業経営基盤強化促進 対策事業	単	8,767	7,575	生産性の高い農業構造を確立するため、認定農業者等担い手の育成確保等の活動を展開するために要する経費及び農業サポート体制の強化に向けた活動に対する支援に要する経費
2. 農地保有合理化事業	補単	8,177	10,634	農業構造の改善に向けて農地保有の合理化を効率的に推進するため、(財)和歌山県農業公社の行う業務の助成に要する経費
3. 遊休農地解消総合対策 促進事業	単	601	2,370	遊休農地を解消し、農業生産活動を再開した農業者への支援に要する経費
4. 和歌山版果樹産地づく り総合支援事業	補単	29,913	29,263	本県果樹産地の特性に応じ、農協選果場等を単位とする新たな組織の育成を図るとともに、農地の担い手への集積と耕作放棄地の解消を促進させるために要する経費

農業改良普及費

1. 農業担い手対策事業	補単	7,221	6,767	青年農業者の経営安定に向けた支援及び地域農業のリーダーや農業法人の育成等に要する経費
2. 就農支援センター運営 事業	単	13,142	14,537	農業を始めたい方への就農相談、技術修得研修や就農後のサポートなど、担い手の確保を図るために要する経費
3. 新農業者あんしん自立 支援事業	単	16,702	14,270	新規就農者を確保するための就農特待制度の創設と就農安定資金の貸付により、円滑な就農・定着を促進するために要する経費

農業経営対策費

1. 都市農村交流型アグリ ビジネス支援事業	単	7,900	7,900	農家民泊や農産物の収穫・加工体験等の体験交流施設の整備等に要する経費
2. 農業活性化支援事業	補	1,534,232	992,000	農村と都市との地域間交流を促進し、農村の活性化を図るための各種施設整備等に要する経費

農業協同組合指導費

1. 農協運営指導事業	単	1,438	1,691	農協事業運営の一層の高度化・効率化の推進及び県内小学生を対象とした農林水産業に関する啓発活動の推進に要する経費
-------------	---	-------	-------	---

農業金融対策費

1. 農業近代化資金等運営 管理事業	単	75,430	81,869	農業者等が農業経営の近代化を図るために農協等から借り入れた農業近代化資金、中山間地域活性化資金に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費
2. 生活営農資金融資事業	単	7,080	9,223	農林漁業者が経営安定と生活環境の整備を図るために農協等から借り入れた生活営農資金に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費
3. 農業経営基盤強化資金 利子補給事業	単	3,041	2,923	農業経営基盤強化促進法等による認定を受けた農業者が、計画を達成するために借り入れた農業経営基盤強化資金に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費

農業共済団体指導費

1. 農業共済指導事業	単	648	922	農業共済組合の健全な運営を図るための業務指導等に要する経費
-------------	---	-----	-----	-------------------------------

森林・林業局

⑳

林業振興課

林業総務費

1. 紀の国森づくり基金活用事業	単	265,000	260,000	森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造を図るため、普及・啓発、森林整備、森林資源の利活用及び紀の国森づくり税の目的を達成するための県民からの発想による事業を行うために要する経費
2. 紀の国森林管理推進事業	補単	12,418	12,203	民有林に関する森林資源の現況調査、分析、森林計画の策定及び森林計画樹立に必要な森林資源管理システムの保守管理並びに森林審議会の運営に要する経費
3. 林業普及指導事業	補単	7,161	8,229	林家の知識・技術を高め地域林業の振興を図るため、林業普及指導員を配置し、普及指導活動を行うために要する経費
4. 林業担い手社会保障制度等充実対策事業	単	34,231	58,022	林業事業者の体質強化を図り、林業労働者の社会保障の充実、林業新規参入者の確保・育成を促進するために要する経費
5. 森のチカラ再生サポート事業	単	129,139	96,000	低コスト林業に取り組む森林組合等が実施する立木ストック団地等の基盤整備を支援するために要する経費
6. 紀州材供給体制整備支援事業	単	17,876	23,608	低コスト林業を推進し、紀州材の増産に向けた供給体制の早期構築を図るため、高性能林業機械のリース導入を支援するために要する経費

林業振興費

1. 森林整備地域活動支援交付金事業	補	304,358	333,983	森林の多面的機能の高度発揮と計画的かつ適切な森林整備を促進するため、森林の現況調査やその他の作業に対し、交付金交付による森林所有者等への支援を実施するために要する経費
2. 紀州材需要創出事業	単	134,355	122,781	紀州材の需要拡大を図るため、公共施設等や民間住宅への紀州材利用を促進するとともに、紀州材の新たな活用を図る企業等を支援するために要する経費
3. 紀州材販売プロジェクト事業	単	14,677	16,346	紀州材生産販売プランの達成に向け、6万m ³ の増産に対応した加工・販売体制を支援するために要する経費

森林整備課

林業総務費

1. 保安林整備管理事業	補単	10,400	10,420	国から権限を委任されている保安林及び知事権限に係る保健・潮害防備等保安林の整備並びに全保安林の適正な維持管理を行い、保安林機能の充実強化を図るために要する経費
2. 「企業の森」推進事業	単	6,028	8,049	環境貢献に関心のある民間企業等の資金や人材の導入を図ることで、産官連携した森林整備・環境貢献等を進めるため、参画企業等の連携と新たな企業等の誘致促進に要する経費

森林病虫害防除費

1. 森林病虫害等防除事業	補単	39,062	36,453	森林病虫害等防除法に基づき、特別防除、地上散布、伐倒駆除等の防除対策を行い、松くい虫被害を終息させることに加え、森林病虫害等による森林への加害を防止し、森林の保全を図るために要する経費
---------------	----	--------	--------	--

造 林 費

1. 優良種苗育成事業	単	4,117	4,827	林業総生産の増大及び林業の安定的発展を図るため、優良な種苗を育成・供給するために要する経費
2. わかやま森林と緑の公社事業	単	247,546	247,850	わかやま森林と緑の公社が行う下刈、間伐などに必要な資金の貸付に要する経費
3. 植物公園緑花センター事業	単	71,114	65,890	緑花センターの管理運営を指定管理者に委託することにより、緑と花を楽しめる野外レクリエーション施設として良好に運営するために要する経費
4. やすらぎの森創造・体験事業	単	6,552	6,552	森林の恵みを広く県民にPRするとともに、森林ボランティア等NPO団体と連携しながら、県民一人ひとりが参加し体験する森林づくりを目指すために要する経費
5. 木の国森林づくり事業	補	983,405	1,019,336	県土の保全、水資源のかん養及び自然環境の保全等、多様な機能を総合的に発揮させるための森林整備に対する補助に要する経費
6. 新全国植樹祭準備事業	単	13,551		平成23年春季に開催する全国植樹祭の開催準備に要する経費

治 山 費

1. 一般治山事業	補	1,931,628	2,624,239	保安林機能の維持造成を行い、県土の保全とあわせて山地に起因する災害から県民の生命・財産を守るために要する経費
2. 地すべり防止事業	補	174,962	149,285	地すべり指定地域内において、抑止工事等を実施し、災害の未然防止を図るために要する経費
3. 県土防災対策治山事業	単	75,000	75,000	人家・公共施設に被害を及ぼす山崩れ及び治山施設災害等のうち国庫補助の対象とならない小規模災害に対し、県営及び市町村補助により対策工を実施するために要する経費

県 有 林 費

1. 県有林経営管理事業	単	14,128	14,719	県有林の造成に必要な保育管理等に要する経費
--------------	---	--------	--------	-----------------------

山 村 整 備 課

林業構造改善対策費

1. 森林資源活用施設等整備事業	補	6,939	9,270	適切な森林の管理や林業の持続的かつ健全な発展のため、望ましい林業構造の確立、木材利用及び木材産業の体制整備に関連する諸施策を、効果的かつ効率的に実施するために要する経費
2. 機械化林業推進事業	補	120,339	170,639	低コスト林業を推進し、紀州材の安定供給を図るため、高性能林業機械の導入を支援するために要する経費

山村振興対策費

1. 山村振興等農林漁業特別対策事業	補	72,556	377,313	山村等中山間地域の振興を一層促進するため、地域の基幹産業である農林漁業の活性化を図るとともに、歴史・伝統文化、自然環境等地域固有の特性を生かした市町村等の自主的取組の総合的支援措置に要する経費
2. 新住みよい山村集落総合対策事業	単	65,308		山村資源の活用及び集落基盤の整備を総合的に実施し、安全・安心な活力ある山村集落づくりを支援するために要する経費

林道費

1. 補助林道事業	補	862,567	768,069	林業生産コストの低減・就労条件の改善及び森林整備の促進を図るため、林道網の整備を計画的に推進するために要する経費
-----------	---	---------	---------	--

水産局

水産振興課

水産業総務費

1. 水産業振興事業	単	8,336	5,469	本県水産業の振興、漁業者の収益拡大を図るため、水産物販路開拓アドバイザーを活用し、流通販売戦略の強化対策を実施するために要する経費
------------	---	-------	-------	---

水産業振興費

1. 栽培漁業推進事業	単	2,910	5,416	栽培漁業の推進を図るため、稚魚等の放流に関する調査・指導及び栽培漁業推進協議会の開催に要する経費
2. がんばる漁業者支援事業	単	5,851	6,958	地域を支える中核的な漁業者の育成を図るため、経営改善に意欲ある漁業者への支援や担い手の確保に積極的に取り組む漁協が実施する漁業研修等を支援するために要する経費
3. 栽培漁業センター運営事業	単	59,789	68,724	栽培漁業基本計画の効率的な実施を図るため、(財)和歌山県栽培漁業協会が運営する県栽培漁業センター及び北部栽培漁業センターの運営委託に要する経費
4. 次世代につなぐ水産業チャレンジ支援事業	単	8,000	8,000	漁業者団体が実施する魚価向上対策のための商品開発、流通販売の仕組みづくりなど、新たな取組に対して支援するために要する経費
5. 漁家民泊推進事業	単	5,200	6,150	漁村地域の活性化と漁家経営の安定化を図るため、民泊を促進するための漁家の施設整備や地域資源を活用した漁業体験等の支援に要する経費
6. 産地市場統合支援事業	単	60,672	20,330	各地に水揚げされる水産物を集約し、安定出荷と販路拡大を図るために行う産地市場統合に必要な施設整備に対して支援するために要する経費
7. 新水産物流通・交流拠点整備事業	補	335,272		県内5地区において、水産物流通・交流拠点基盤の整備を図るために必要な施設整備の補助に要する経費

水産業協同組合指導費

1. 漁協等経営基盤強化対策事業	単	7,210	9,709	漁業を取りまく情勢の変化に対応するために実施した信用事業の統合に際し、漁協が借り入れた統合不足資金に対する利子補給に要する経費
------------------	---	-------	-------	---

漁業構造改善費

1. 水産基盤整備事業	補	184,632	198,632	沿岸漁場の整備拡充を図るため、魚礁設置や増殖場造成等の県営事業及び市町営事業への補助に要する経費
2. 漁業経営構造改善事業	補	43,832	56,687	沿岸漁場の高度利用を促進し、水産物の安定供給を確保するための生産基盤及び近代化施設の整備等の補助に要する経費

資源管理課

水産業振興費

1. 内水面漁業振興対策事業	9,840	10,361	本県の主要河川において、減少傾向にあるアユ等の内水面漁業資源の増大を図るため、アユ等の種苗の放流及び産卵場の造成整備等を行うために要する経費
業 単			
2. 漁場環境保全モニタリング事業	2,140	2,488	海底漁業障害物等の除去及びゴミ等河川流出物等の掃海を行い漁場の維持保全を図り、また赤潮・貝毒調査を行い漁業被害の防止・軽減を図るために要する経費
補 単			
3. 安心・安全養殖生産奨励事業	713	870	持続的な養殖業の推進のため、生産物安全性確保、医薬品使用魚病対策等を行うために要する経費
業 単			
4. 資源管理体制・機能強化総合対策事業	3,670	4,309	緊急に資源の回復が必要な魚種についての回復計画の検討、策定及び推進に要する経費
補			
5. 新強い養殖業づくり事業	2,550		魚種毎に意欲ある生産者グループを支援し、生産性の向上品質の改善、安全対策を講じ本県養殖魚のブランド化と販路拡大を図るために要する経費
業 単			

漁業調整費

1. T A C 制度管理推進事業	5,666	6,234	排他的経済水域等における海洋生物の保存及び管理を効率的に行うための漁獲管理情報処理システム整備及び計画策定等に要する経費
業 補			
2. 新主要漁業の構造改革事業	1,200		プロジェクトチームを設置し、漁業種類別に問題点を分析するとともに、漁業者や第三者による協議会の意見を取り入れながら本県漁業の構造改革計画を策定するために要する経費
業 単			

漁業取締費

1. 漁業取締事業	82,789	67,388	漁業秩序の維持確立を図るため、漁業違反船舶に対する取締りに要する経費
業 単			